

### 第3回 名古屋企業法務交流会 開催報告



第3回名古屋企業法務交流会は、7月18日（金）午後4時より、名古屋大学法学部第一会議室にて開催されました。

今回の担当講師は、きっかわ法律事務所特別顧問、**中田昭孝弁護士**でした。

中田弁護士は、最高裁判所調査官、大阪高等裁判所部統括判事、大阪家庭裁判所所長等を歴任され、実に38年にわたり、裁判官として奉職された大ベテランです。

そのような重鎮でありながら、実に気さくで、気取らないお人柄の中田先生を、弊事務所弁護士一同尊敬しており、書面の作成に行き詰った時など、ご助言を仰いでおります。

今回は、そんな中田弁護士に、「**裁判官、大学教員、弁護士を経験しての雑感**」と題して、2時間お話しいただきました。ご聴講いただいた皆様には、中田先生の気さくな語り口の中に、「正義とは何か」「公平円満な解決とは何か」に悩み、自問を続けたひとりの法律家のかざらない姿が垣間見えたと思います。

とかく我々は会社法改正であるとか、独禁法のガイドライン策定、最新裁判例といった「最先端」の議論に目を奪われがちですが、こうした「基本中の基本」に関するお話こそ、実はなかなか聴く機会がなく、目を逸らしがちなのではないでしょうか。中田先生、ありがとうございました。

皆さまお楽しみの懇親会は、前回同様本山の居酒屋さんに移動して行いました。皆さん中田先生のお人柄にすっかり魅了されたようで、「準備書面は量が多いほど会社の熱意が裁判官に伝わりますか?」「書面に目次を付けるのを裁判官はどう思われますか?」などと先生に質問を重ねると共に、次回の名古屋での中田先生ご登壇をリクエストしておられました。皆さん、次回も酒を酌み交わしながら、熱く語りましょう!

それでは皆様、今後とも名古屋企業法務研究会にご期待ください!

**(文責 きっかわ法律事務所 東京事務所 弁護士 野村亮輔)**